

子育てしやすい街ランキング 順位が大幅アップ!!

これまで子育て先進区の実現を掲げ、区は様々な施策を展開して参りました。

全国初の全世帯に向けた子供の実態調査や、児童相談所の設置、区立幼稚園・保育園の継続、保育の質ガイドラインの策定、現在進行中の「子どもの権利条例」等、酒井区長の取り組みが少しずつ花が開いて来ております。今回、日経デュアルが発表する「共働き子育てしやすい街ランキング」にお中野区が大幅に順位を向上させました。



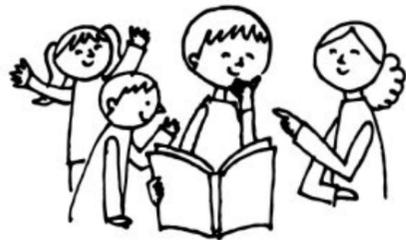
東京ランキング

圏外	28位	6位 2021
2019	2020	

全国ランキング

圏外	圏外	21位 2021
2019	2020	

現金?クーポン? 臨時会を開き10万円一括給付に



18歳以下の子供への10万円相当の給付を巡り、政府は当初令和3年中に現金5万円、令和4年春には5万円分のクーポン

を配る計画であったのを一転し、全額現金給付を無条件で容認しました。

これを受け、議会として早期に臨時会を開き、補正予算を成立させ、令和3年中に現金10万円の給付を実現させました。子育て世帯に早期に現金を給付することと、現場職員の事務負担と経費の節減を図りました。政府の方針が、早期に示されない、また二転三転することにより、自治体はいつも振り回されております。地方分権を国が声高にするなら、もっと基礎自治体の声を聞き、現場に実情を理解した取り組みが必要です。

身を切る改革 約3000万円の支出の見直し!!

新型コロナウイルスの影響により、令和3年度予算では大幅に歳入が落ち込みました。

区としても令和2年度から、財源対策として事業の執行の停止や見直しに取り組んで来ました。

財政状況が厳しい中、まずは議会が痛みを伴う改革を進めるべきと今年度予算では議会車の廃止、費用弁償の半減、視察費の見直し等を行いました。

来年度予算編成にあたって、議会車の見直し、費用弁償の半減、また新庁舎に向けた議会機能の在り方等を精査し約3000万円の予算の見直しを行いました。



164-0003 中野区東中野5-18-16-W211

TEL&FAX 03-5386-2838

MAIL takuya117sakai@icloud.com

WEB https://sakataku.jp/

区政へのご意見お聞かせ下さい!

TEL.03-3228-8876

平日10:00~17:00

酒井たくや プロフィール

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ 大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て
2003年初当選 現在5期目 中野区議会副議長
議員団幹事長歴任、東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、
中野消防団第六分団部長、青少年育成昭和地区委員会副委員長 / 体育部部长

家族 妻・娘 趣味 野球・プロレス観戦 神輿・お祭り全般

中野区議会議員

酒井 たくや

REPORT

令和四年 新春号

コロナにより失われた2年を取り戻す!
子供達や地域の再活動を力強く支援!!

発行:立憲民主党・無所属議員団 / 中野区中野4-81 Phone.03-3228-8876 Fax.03-3389-8718

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

コロナ対策、三回目ワクチン接種情報は中面へ



酒井区長と政策懇談

皆さん、こんにちは。酒井たくやです。
中野区議会第四回定例会が11月25日~12月10日に開かれ、三回目のワクチン接種体制の整備、第6派に備えた病床確保事業、桃二小拡張用地取得に係る建物補償費等を含む38億円規模の第7次・第8次補正予算を成立させました。また、12月17日には臨時会を開き、子育て世帯臨時特別支援給付金の10万円一括給付のための第9次補正予算も成立させました。

未来へつなげる予算編成

新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて発見されてから、間もなく2年となります。

この間、子供達の活動には多くの制約が強いられました。1番楽しいはずの給食の時間は黙食であったり、修学旅行や遠足などの活動にも大きな影響がありました。これからは、子供達に少しでも多くの経験や、少しでも多くの思い出が作られるような機会の創出が、政治に求められると考えます。

地域活動や高齢者の活動も然りです。今後は、コロナで傷んだ経済の再生と合わせて、様々な活動支援が必要です。

この間、政策を練り上げるに当たり、このような観点が

予算編成方針 重点事項

子供たちへの教育活動や育成活動、縮小を余儀なくされた地域活動を力強く再開

必要であると、区長にも進言して来た所ではありますが、中野区の予算編成方針に盛り込まれました。

区長・教育長に予算要望

令和4年度予算編成にあたり、区長・教育長に16の重点要望含む全120項目の要望を致しました。



新型コロナワクチン3回目接種について 12/27現在

接種対象者

ワクチン2回接種した方のうち、
2回目接種後8か月経過した18歳以上の区民の方

※65歳以上の高齢者は2回目接種して7ヶ月経過後に接種可能

接種場所

中野区内の医療機関と
中野サンプラザ



詳しくはWEBで→

接種の流れ



予約方法

電話
0120-76-4040
毎日・9時～19時

予約専用サイト



使用するワクチン

ファイザー社製 ■ 武田/モデルナ社製

1・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、
ファイザー社製・武田/モデルナ社製のワクチン
いずれかを接種できます。

※接種券は接種可能日の約1ヶ月前に区から郵送

ワクチン 接種状況

1回目接種済



2回目接種済



コロナ対策 議員団一般質問

オミクロン株と第6波に備えよ!

Q 第5波の検証を行い、今後に繋げて行く事が重要である。どのように行うのか?

第6波の規模感とそれを踏まえた体制整備についての考えは?

A 第5波における保健所業務の人員体制や感染者への対応、医療体制などについて検証中である。随時報告する。

第6波には1日の新規陽性者数は第5波の2倍相当の500人を見据え体制を整備する。

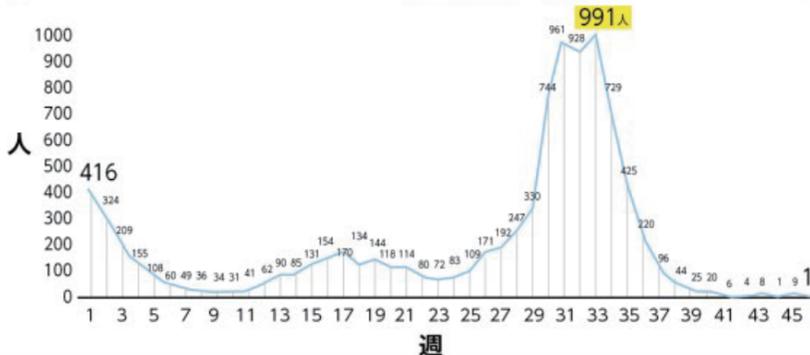
Q 保健所の負担の軽減のため、機動的に人材を拠出できる体制づくりが必要では?

A 新規感染者数の規模に応じて、段階的に応援体制を設定し、感染者数が増加する前から、応援体制に従事する職員を選出し、急増の際にも機動的に対応できる体制を構築する。

Q 第5波では保健所の医師による夜間・休日対応が大変だったと聞く。今後に向けた都との連携や協議が必要では?

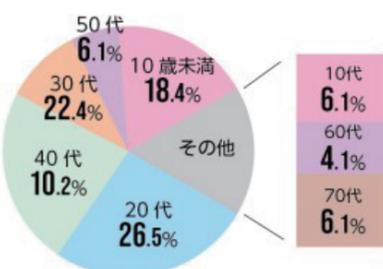
A 第5波のピーク時には病床の逼迫から自宅での入院待機者が急増し、夜間に救急隊から保健所への連絡体制が急増した。第5波を踏まえ、保健所の判断を経ずとも救急隊が速やかに医療機関に搬送する体制を都に要望している。

2021年区内の1週間ごとの
コロナウイルス感染症発生届数



区内医療機関で
診断された陽性者の年代別割合

10月・11月 第40週～46週分(10月4日～11月21日現在)



旧中野東中学校(旧三中) 跡地の活用は地域のために

来年度から6年間、都の特別支援学校の校舎建替えに伴い、仮校舎として貸与する予定。跡地は東中野4・5丁目の避難所でもあり、貸付中の避難所は地域の実情に合った柔軟な対応をすべきです。また、貸付後の跡地活用は地域コミュニティの核として夢のある施設整備を目指します。



「みらいステップなかの」を視察



子ども・若者支援センター(児童相談所)と教育センター、図書館の複合施設を視察。虐待対応件数は30年連続で増加

を続けております。住民に一番身近な中野区が児相を設置する事によりきめ細かな対応が期待出来ます。



児童館改正条例否決される



この条例は来年度より、弥生・朝日が丘・新井薬師・大和西児童館を廃止するものです。4館は利用率も低く、区としては18館ある児童館を将来的に中学校区の9館に集約をし、子供の今日的な課題に対応すると共に、中高生の居場所機能の拡充や、長年の要望である週7日の開館等を実現するサービスを拡充した「新しい児童館」を整備する考えを示しております。

前区政では児童館全廃の考えであり、実際に多くの児童館を廃止してきました。

全館廃止が前提であったため、退職不補充で人材育成も不十分であり、これから多くの職員が定年を迎え、現在の18館のまま児童館を運営していくには職員の絶対数が足りません。

また、老朽化した児童館の建て替えには1館あたり約5億円の経費が必要ですが、全廃方針だったため、建替え経費を基金(貯金)に積むこととして来ておりま

せんでした。児童館の運営費は約6億円にもなります。これまで区は、小学生の放課後の居場所にはキッズプラザ、乳幼児親子には徒歩圏内に子育てひろばの整備を進めており、子供達の居場所はトータルで増加もしております。

持続可能な区政運営を考えると、児童館を中学校区の9館に集約し、子育て支援の拠点としてアウトリーチできめ細かな支援を行う事が肝要です。当然、廃止をする児童館跡地は売却するのではなく補助金や民間活力を活用しながら、区の財政負担を抑え、子育て広場としても活用できる地域開放型交流スペースを兼ね備えた福祉施設や、新たな子育て支援としての常設のプレイパークなども確保できます。それにより、高齢社会や地域課題に対応すると共に、地域コミュニティの拠点を整備する事もできます。また、現場児童館職員自身が新たな機能を兼ね備えた児童館を運営するに当たり、9館に集約して充実させて行くことを決断もされており、我々はこの考えにも賛同し児童館改正条例に賛成しました。

結果は、賛成20対反対20の可否同数による議長採決となり、条例は否決されました。

全ての館を残せるならそれが1番ですが、皆さんはいかがお考えでしょうか。

賛成 立憲、共産、都民ファ、近藤・石坂・立石議員

反対 自民、公明、むとう・いながき、小宮山・吉田・竹村議員